

2026 年 8 月 6 日
京 都 鉄 道 博 物 館

10 月 14 日は鉄道の日 鉄道の日イベント開催のお知らせ

10 月 14 日は新橋―横浜間で初めて鉄道が開業した「鉄道の日」。これを記念してイベントを開催します。一緒に、鉄道の日イベントを楽しみましょう！！

スペシャルトークショー

学生時代、現役蒸気機関車に魅了された写真家・伊藤久巳氏が来館。当館に収蔵する蒸気機関車を館内外で撮影した写真をもとに、裏に隠された撮影時のエピソードをお話しいたします。

- 【開催日】 10 月 4 日(日)
- 【開催時刻】 14:00 所要時間 60 分
- 【開催場所】 本館 3 F ホール
- 【テーマ】 「梅小路の蒸気機関車に関わること、あれこれ」
- 【定員】 50 名
- 【参加方法】 開催時刻の 15 分前からホールを開場します。(定員に達し次第、受付終了)
観覧無料(要入館料)



伊藤久巳(いとうひさみ)氏

1958 年東京都生まれ。幼少の頃より、現役で走っていた蒸気機関車撮影のためカメラを手にする。1983 年伊藤久巳写真事務所設立。1980 年代から現在まで長く月刊「鉄道ファン」編集部のカメラマンを務める一方、航空写真も専門分野とし、旅客機、戦闘機などの空撮を得意とする。現在でも蒸気機関車に造詣が深く、JR 西日本梅小路運転区、京都鉄道博物館関係の蒸気機関車取材をしばしば行っている。鉄道関係の著書としては「蒸気機関車 形式 C57」(イカロス出版、1996 年)、「蒸気機関車 形式 D51」(イカロス出版、1997 年)、「復活 SL 完全ガイド」(イカロス出版、1999 年) など多数。公益社団法人 日本写真家協会会員、日本航空写真家協会会員。

京都鉄博音楽会

JR 西日本吹奏楽団による特別演奏会を開催します。

- 【開催日】 10 月 12 日(月・祝)
- 【開催時刻】 ①13:00 ②15:00 ※各回所要約 40 分
- 【開催場所】 本館 1 F 3 車両前
- 【出演】 JR 西日本吹奏楽団
- 【参加方法】 開催時刻の 15 分前から開催場所を開場します。
鑑賞は立ち見となります。
観覧無料(要入館料)



▲JR 西日本吹奏楽団



▲開催場所

ナイトミュージアム

昼間とは違う雰囲気の京都鉄道博物館を楽しみ Night 🌙 17 時以降の入館は特別料金！お得に楽しもう！！

通常の開館時間にご入館いただいたお客様は、そのままお楽しみいただけます。

【開催日時】 10 月 31 日(土)・11 月 1 日(日) 17:00～19:00(最終入館 18:30)

【内 容】 ・本館 1 F の照明を落とし、普段では味わえない雰囲気にも！

・転車台に蒸気機関車を載せ回転！

回転時刻 ①18:20 ②18:40 (所要時間 各回約 10 分)

・鉄道ジオラマ特別運転を実施！ ①17:00 ②18:00

・17:00 以降も運転シミュレータ体験枠を設定！

※当日アソビューで販売する体験チケットをご購入ください。

・17:00 以降は下記の料金でご入館いただけます。



▲過去に開催した様子

	一般	大学生・高校生	中学生・小学生	幼児(3歳以上)
特別料金 (当日販売のみ)	1,500 円→ 750 円 (通常)	1,300 円→ 650 円 (通常)	500 円→ 250 円 (通常)	200 円→ 100 円 (通常)

【注意事項】 ○各種提示割引・障がい者割引・株主優待割引等との併用はできません。

○特別料金の前売入館券の取扱いはございません。

○ミュージアムショップは 19:00 まで営業しますが、レストランの営業やお弁当の販売はありません。

○17:00 以降、扇形車庫及び連絡デッキに限り三脚・一脚の使用は可能ですが、脚立・自撮り棒の使用はできません。

○軌道自転車体験はできません。また転車台付近のライトアップは実施いたしません。

○蒸気機関車の出庫から入庫までの間、転車台付近で一部立ち入りできないエリアがあります。

京都鉄道らくご博物館

落語家を招き「鉄道」「旅」をテーマに開催！鉄道文化と古典芸能の組み合わせをお楽しみください♪

【開催日】 11 月 3 日(火・祝)

【開催時刻】 ①11:30 ②14:00 所要時間約 60 分

【開催場所】 本館 3 F ホール

【定 員】 各回 70 名(定員に達し次第、受付終了)

【参加方法】 各回開催の 15 分前からホールを開場します。

観覧無料(要入館料)



▲桂 米二(かつら よねじ)

京都府出身。1976 年 11 月 14 日に 3 代目桂米朝に入門。落語では、屈指の大ネタ「百年目」に挑戦するなど、師匠米朝の持ちネタを継承する一方、「牛ほめ」「ろくろ首」などの軽い噺も飄々とした味でさっぱりと演じる。

現在は京都・大阪を中心に、東京など各地で落語会を多数開催。

趣味：鉄道、川柳、相撲等



▲桂 しん吉(かつら しんきち)

奈良県出身。1998 年 1 月 1 日に桂吉朝に入門。古典落語の他に鉄道の噺をおりませた創作落語も演じる。2023 年 1 月より「にっぽん鉄道落語の会」をスタート。以降、毎月、各都道府県の鉄道落語を創作・ネタ下ろしをしている。

趣味：鉄道旅行(乗り鉄、撮り鉄)



▲桂 天吾(かつら てんご)

兵庫県出身。2019 年 5 月 1 日に桂南天に入門。同年 8 月に「岡町伝統芸能館」にて初舞台。魂のこもった落語をテーマに日々精進している。

趣味：ドラマ鑑賞、絵を描くこと
魚釣り等